

東日本大震災復興支援 生活支援相談員ニュースレター～VOL. 29～

平成30年5月発行

【発行】

社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会 地域福祉企画部 コミュニティ振興グループ
岩手県盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内 TEL:019-601-7042 FAX:019-637-7532

個別支援と地域支援の融合に向けて～第1回被災者調査・地域支援合同委員会開催～

平成30年5月7日（月）、いわて県民情報交流センター（アイーナ）において、第1回被災者調査・地域支援合同委員会を開催しました。

本会では、平成28年度の被災者実態調査研究の結果から、今後の被災者支援のテーマを「孤立と困窮」とし、平成29年度の被災者支援活動調査研究において、「アセスメント基準表」及び「アセスメントの視点」を作成しました。平成30～31年度の2年間は、被災者支援方策調査研究として、①被災者実態調査委員会、②支え合いマップ地域支援委員会、③被災者調査・地域支援合同委員会の3つを設置します。



第1回合同委員会では奈川県立保健福祉大学 山崎美貴子顧問・名誉教授を委員長に、淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 山下興一郎准教授を副委員長に選任し、各市町村社協での現状について意見交換を行いました。

山崎委員長、山下副委員長からは「地域差は、被災者の状況の差でもある。この差・違いに丁寧に対応しなければならない。」「生活支援相談員活動が終了した途端、孤立する人がいる。終結とは、周りで支える体制ができることである。」「アセスメント基準の聞き取りの際は、被災者と一緒に作ることを前提とし、同じ視線での取組とすること。」等、たくさんご助言いただきました。

被災者調査・地域支援合同委員会では、委員長・副委員長の他、市町村社協8名、県2名の計12名の委員で、今後も被災者支援と被災地支援について検討していきます。

自治会設立の動き ～船越第1団地第1回自治会設立準備委員会(山田町)～



平成30年5月14日（月）、山田町の船越防災センターで、船越第1団地第1回自治会設立準備委員会が開催され、住民20名、支援団体16名が参加しました。

今回は、船越19区・20区・21区の各地区から選出された準備委員が顔を揃えた初めての準備委員会となり、話し合いでは「船越第1団地の自治会の名称」と「自治会費の金額について」の二つの議題について、活発に意見が出されました。

準備委員からは、「船越第 1 団地という名称に親しみがあるからこのままが良い。」「自治会費は高くない方がいいが、何に使うかによっても違って来る。」「自治会ができたなら子供会も作らなければ。」等の話が出ました。

話し合いの結果、自治会の名称名は「船越第 1 団地」と決定し、自治会費については、今後の自治会の計画や船越自治会連合会の活動を参考に、継続して協議することになりました。

閉会時に、山田町地域コミュニティ形成アドバイザーの船戸義和氏から、「色々な意見が出てよかった。今後もこのような形で話し合いを進め、自治会でやりたいことや、やらなければいけないことを決めていきましょう。」との話がありました。



現地研修(事例検討会)開催 ～個と地域の一体的な支援に取り組むために～

平成 30 年 5 月 8 日(火)、宮古市総合福祉センターで、第 1 回現地研修(事例検討会)を開催し、市町村社協の生活支援相談員等 37 名が参加しました。

神奈川県立保健福祉大学 山崎美貴子顧問・名誉教授と、淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 山下興一郎准教授を講師に迎え、講義と事例検討を行いました。

【まわりとつながらない独居のケース】、【80～90 代の母親と無職の子供→親が亡くなった後、独居】という事例が多くあげられ、山崎先生と山下先生から次のようなご助言やお話しをいただきました。



- 生活支援相談員は、個人、家族、地域社会に働きかける存在。
- 孤独死等に周りが気付く仕組み、見守りの仕組みをどうやって作れるか、地域づくりをしながら孤立しない状況をどのように作っていくかが課題。
- 個別支援と同時に地域支援をし、地域と個別支援を融合的に見ていく。つまり、被災者支援から「被災地を暮らしやすい社会に持っていくためのつながりをどう作っていくか」。これは社協の仕事。社協として地域で安心して生きがいをもって暮らしていけるような文化をつくっていくこと。



参加者からは「今が 1 番支援が必要な時期ということを再確認できた。仮設に最後まで残る人に対し、丁寧に関わっていきたい。」「他社協の皆さんや先生方から広い視野でのアドバイスを頂けたことがとても良かった。」等の感想がありました。

第 2 回現地研修(事例検討会)は 6 月 26 (火)、陸前高田市を会場に開催予定です。